# 庁外作業部会のテーマについて

## 1 庁外作業部会について

高齢者を含む市民が、計画・実施・検証段階において、主体的に取り組むことができる具体的なテーマを、あらかじめ2つ設定する。テーマ毎に庁外作業部会を設置し、市民が課題解決や新たな取組について協議し、行動計画(案)にまとめ行動計画策定委員会に提示する。

# (1) 庁外作業部会のねらい

特定のテーマについて、市民参加のワークショップ方式を取り入れ、課題解決のためには何をすればよいか、市民が考え実行するという、市民主体の活動のモデルケースとする。また継続的な活動を促進し、市民による新たなネットワーク形成のきっかけづくりとしていく。

# (2) 庁外作業部会で取り上げるテーマについて

「秋田市エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)構想に関する提言書」(秋田市エイジフレンドリーシティ構想推進協議会)の4つの"特に重点的に取り組むべき課題"、秋田市総合計画「県都『あきた』成長プラン」成長戦略の4つの重点プログラムを参考とし、市民が主体的に実践しやすい以下の2つをテーマとして設定する。

#### テーマ 1

### 【タイトル】

身近な場所のエイジフレンドリーを考える「商い・人・まち」

## 【概要】

- ・商店街という特定の場面において、高齢者の孤立への対応、高齢者が利用 しやすい商店、買い物弱者対策など地域の活性化につながるアイディアを考 える。
- ・行政がするべきこと/商店街で取り組むべきこと/地域住民が取り組むこと/地域とNPOのコラボレーションでできることなどを考える。

### 【主に関連するトピック】

屋外スペースと建物、交通機関、社会参加、尊敬と社会的包摂

## 【解決が期待される課題】

身近な地域での支え合い、高齢者の孤立対策、買い物弱者対策、高齢者に配慮したサービス、世代間交流、交通手段の確保など

# テーマ2

### 【タイトル】

エイジフレンドリー普及啓発情報発信

## 【概要】

- ・高齢化のマイナスイメージを払拭し、プラスのイメージを創出する情報発 信について考える。
- ・メディアを活用したエイジフレンドリーシティの普及啓発について考える。

# 【主に関連するトピック】

社会参加、尊敬と社会的包摂、コミュニケーションと情報

# 【解決が期待される課題】

高齢者や高齢社会に関するマイナスイメージの払拭とプラスイメージの創出、 エイジフレンドリーシティ構想の普及啓発、高齢者の多様な能力の活用など

参考: 秋田市エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市) 構想に関する 提言書」4つの"特に重点的に取り組むべき課題"

- 高齢者や高齢社会に関するマイナスイメージの払拭と プラスイメージの創出
- バリアフリー化の推進
- 交通手段の確保
- 高齢者の孤立防止

秋田市総合計画「県都『あきた』成長プラン」成長戦略の4つの重点プログラム

- I エイジフレンドリーシティ構想の普及啓発
- Ⅱ 高齢者の多様な能力の活用
- Ⅲ バリアフリー化の促進
- Ⅳ 高齢者の交通手段の確保